

リーディングDXスクール事業【AIパイロット校】

鹿児島市立鹿児島玉龍高等学校（鹿児島県）【指定校】

<校務利用> ③ 生成AIを活用した学校評価アンケート分析事例

目的:保護者アンケートの意見を分析し、学校運営上の改善点を明確にするとともに、具体的な対策を考えるための補助ツールとして生成AIを活用する

分析の対象:1年生から3年生の保護者の意見

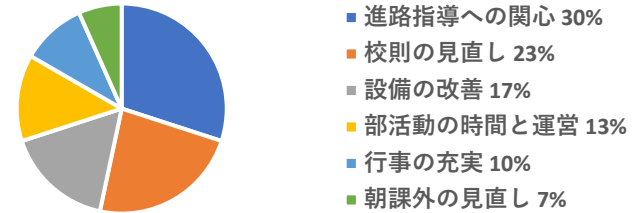
使用した生成AI: Copilot

プロンプト

- ① 添付のファイルは高校の保護者アンケートの自由記述欄です。学年ごとに分析してください。
- ② このアンケートから本校の保護者はどのような考えを持っている保護者が多いのか特徴を教えてください。
- ③ このアンケートの内容を項目ごとにどの程度意見があったのか割合を出してください。保護者の分だけでよいです。それを活用事例表にしてくれませんか？
- ④ 分析した内容について、できる限りの対策を教えてください。

プロンプト①②に対する生成AIの回答**各学年ごとの傾向**

- 1年生の保護者は、特に進路指導への関心が高く、校則の見直しや設備の改善についても多くの意見が寄せられている。
- 2年生の保護者は、進路指導への関心が高い一方で、設備の改善についても多くの意見が見られる。部活動の時間と運営についても関心が高い。
- 3年生の保護者は、進路指導への関心が高いものの、部活動の時間と運営についても多くの意見が寄せられている。また、行事の充実や朝課外の見直しについても一定の関心が見られる。

プロンプト③をもとに作成したグラフ**保護者全体の意見の集計と分析****プロンプト④に対する生成AIの回答
具体的な対策案**

1. **進路指導の充実:** 具体的なアドバイスや情報提供の強化
2. **校則の見直し:** 登下校時の服装についての変更
3. **設備改善:** トイレやエアコンの改善
4. **部活動の運営改善:** 終了時間の見直し
5. **行事の充実:** 文化祭や体育祭のアイデア募集
6. **朝課外の見直し:** 時間の遅延または廃止

まとめ

どの学年も共通して進路指導に対する関心が高く、学年が上がるにつれて進路情報提供に関する意見が増える。これまで以上に進路に関する情報を、とくに低学年時に提供することが保護者満足度向上つながることが今回の分析を通して理解できた。

保護者アンケートの分析結果を基に、進路指導や校則見直しなどの改善策を提案し、満足度向上を目指したい。